



WAO!通信

号外!

Jul.2025

【発行元】
 泉佐野泉南医師会 地域連携室
 〒598-0063 泉佐野市湊1-1-30
 ☎072-464-6123 FAX 072-464-6133
 E-mail renkei@sano.osaka.med.or.jp
 URL http://www.sano.osaka.med.or.jp

第8回 3市3町介護保険施設情報交換会を開催しました!

令和7年7月5日(土)、本年度第1回目の介護保険施設情報交換会を、たじりふれ愛センター4階研修室で開催しました。

この情報交換会は、在宅医療・介護連携推進事業の一環として4年前から、年2回程程度実施しており、介護施設の現場からの困りごとや課題を多職種で共有し、その解決に向けた糸口を見つけていただく貴重な機会となっています。

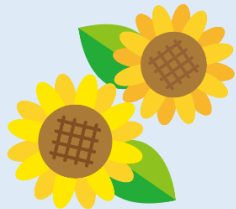
みなさまに「参加してよかった!」と思っていただけるよう、関係する職種として、MSW・消防・在宅医など、新たに情報交換会への参加をお願いし、参加機関等が拡大しています。

今回参加できなかった施設におかれましても、この号外で内容をご確認いただき、職員のみなさまで共有していただくと幸甚に存じます。次回の参加をお待ちしております。



内容

- (1) 情報交換会経緯について：特養 玉田山荘 施設長 田端 氏
- (2) 取組み経過報告
『医療・ケアに関する情報共有シート』運用の進捗状況
・泉州南広域消防本部 救急課長代理 向井 氏
- (3) 情報共有 ～グループワークの参考に～
『介護老人保健施設(老健)』とは：老健 ライポート泉南 相談員 前川 氏
『特別養護老人ホーム(特養)』とは：特養 泉ヶ丘園りんくう 施設長 赤井 氏
- (4) グループワーク：【テーマ】お互いをもっと知って、話しやすくなるヒントを探そう!

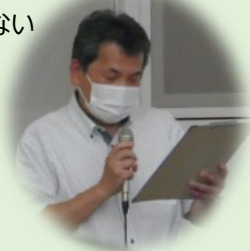


参加状況とアンケート結果

- ・参加者
特養：19人(13/17施設)、老健：8人(5/10施設)、介護医療院：1人(1/1施設)、
消防：4人、医師(医師会在宅部会)：13人、事務局 22人 **計69人**
- ・事後アンケート (回収率77%：36/47人)
・グループワークについて⇒たいへんよかった・よかった 77%(36/47人)
・時間⇒ちょうどよかった 55%(26/47人)、短く感じた 21%(10/47人)

【グループワークでた主な意見や要望】

- ・本人が急変したらどうするのかということを家族に話しても将来的にとらえ今の時点で決められずなかなか話が進まない
- ・情報共有シートが使用されていないことに改めて気づいた
- ・多職種(救急隊、看護師、救急医等)とも連携したい
- ・在宅医に看取りについての考え方を聞いてみたい
- ・引き続き救急搬送についての課題を取り上げてほしい
- ・特養における24時間対応(在宅医が管理医師であるが夜間対応までは行っていない場合が多い)
- ・看取りケアをどうやって進めていくか(施設において、あるいは地域において)
- ・医師との距離を縮めるにはどうすればよいか
- ・ACPとDNARなどの言葉の概念が職種や立場で一致しているのか



グループワーク司会 赤井氏

【施設情報交換会の意見を踏まえた今後の取り組み】

- ・「看取り対応」を継続したテーマとして、解決に向けた対応を情報共有をする等、みんなで考えていく場とする
- ・「看取り」にかかわる職種等として、救急医、訪問看護師、他の高齢者施設等へも、参加協力を行うことを検討していく
- ・概念の一致や理解の促進に向けて、テーマを絞った研修を企画し、グループワークを行う等、情報共有に努める
- ・講義や研修(例えば、救急、ACP、看取りについて、等のテーマ)を受けて、それについての意見交換や概念概念統一のための討論を行う場を設定していく

3市3町多職種研修会のお知らせ!

- 日時：令和7年9月13日(土) 15:00~17:00
- 場所：りんくう教育研修棟3階 大会議室
- テーマ：多職種で支える高齢者の身体の変化
- 対象：医療関係者・介護事業所等の関係者
- 講師：上田量也(内科医)、南谷隆明(耳鼻科医)、渡邊敬三(眼科医)
- パネルトーク：家門信享(ケアマネジャー)、米谷元希(PT.福祉用具)

参加
無料

研修会後、懇親会を開催します!

- 場所：ザ・プレミアムホテル
- 時間：17:45~
- 会費：5,000円



*お申し込み：泉佐野泉南医師会 地域連携室 (072-464-6123) 8/29までに